

2025 年 11 月 20 日

12月5日（金）から湘南台駅で、
星野源氏の「時よ」を列車接近メロディに導入
地域活性化を目指して湘南台駅係員が発案、MV 公開 10 周年を記念して

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・千原 広司）は、2025 年 12 月 5 日（金）から、相鉄いずみ野線 湘南台駅で、星野源氏の「時よ」（アルバム『YELLOW DANCER』収録）（以下、同楽曲）を列車接近メロディに導入します。

同楽曲のミュージックビデオは湘南台駅のホームや改札口などで撮影され、相鉄線とゆかりの深い楽曲として沿線の多くの方に長く親しまれています。2015 年 11 月 30 日に公開されてから今年で 10 周年を迎え、地域の皆さまにより一層相鉄線に愛着を持っていただきたいと考え、湘南台駅係員がこの企画を発案し実現しました。

同楽曲のミュージックビデオは現在※、YouTube での再生回数が 5,000 万回を超え、ファンのみならず、多くの方に愛されています。

相鉄グループでは、今後もお客さまに喜んでいただける取り組みを進め、相鉄線沿線の認知度・好意度のさらなる向上を図り、「選ばれる沿線」を目指してまいります。

概要は別紙のとおりです。

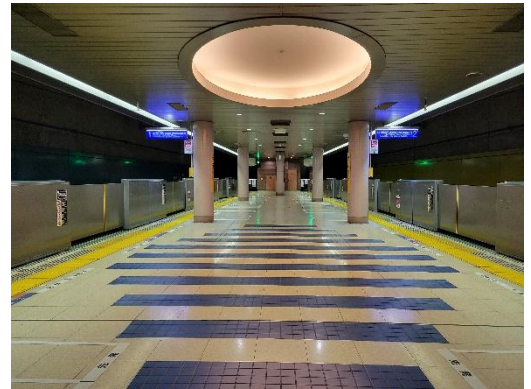
※2025 年 10 月末現在



星野源氏『YELLOW DANCER』アルバムジャケット写真

湘南台駅列車接近メロディの概要

1. 導入開始日
2025 年 12 月 5 日 (金) から
2. 導入場所
相鉄いずみ野線 湘南台駅 1 番線・2 番線
3. 使用楽曲
「時よ」
4. 内容
電車の接近放送の前に約 10 秒間、楽曲の一部を使用したメロディ（電子ベル音）が流れます。
5. その他
楽曲の詳細は、公式 X などでお知らせします。
「相鉄 公式」@sotetsu_group
https://x.com/sotetsu_group



湘南台駅ホーム

(参 考)

■星野源氏について

音楽家・俳優・文筆家

2010 年に 1st アルバム『ばかのうた』でソロデビュー。以来、独創的な音楽性と幅広い表現活動で、世代やジャンルを超えて多くの人々を魅了している。2016 年にリリースしたシングル「恋」は社会現象となる大ヒットを記録。その後も数々のヒット曲を生み出し、日本の音楽シーンを牽引し続けている。2025 年、6th アルバム『Gen』をリリースし、国内外から高い評価を受ける。

公式サイト：<https://www.hoshinogen.com/>

公式 X：https://x.com/gen_senden/

公式 Instagram：<https://www.instagram.com/iamgenhoshino/?hl=ja>

■星野源氏「時よ」について

2015 年 11 月 30 日に公開された同楽曲のミュージックビデオでは、湘南台駅のホームや改札口などが撮影場所として使用された。作品内では楽曲の持つテーマと重ね、印象的なシーンを演出。公開当時は駅がミュージックビデオの舞台となったことでも話題となり、沿線の方々だけでなく多くのファンに親しまれる存在となった。